

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2005年8月15日～)

発表日: 2005年8月15日 (月)

～原油高=需要減速はいつも真なのか～

(No. MW-20)

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
8月15日 (月)	米国	NY連銀製造業景気指数 (8月)	★	18.8	12.0~26.1	23.9	
8月16日 (火)	米国	住宅着工 (7月)		203.0	195.0~213.0	200.4	百万戸
		消費者物価 (7月)	★★	+0.4%	+0.2~+0.5%	0.0%	前月比
		同コア (7月)	★★★	+0.2%	+0.1~+0.3%	+0.1%	前月比
		鉱工業生産 (7月)	★	+0.4%	0.0~+0.7%	+0.9%	前月比
		設備稼働率 (7月)		80.3%	80.0~80.6%	80.0%	
8月17日 (水)	欧州	英BOE議事録 (8/4分)	★★				
	米国	生産者物価 (7月)・最終財 同コア (7月)	★ ★★	+0.5% +0.1%	+0.3~+0.7% ▲0.2~+0.3%	0.0% ▲0.1%	前月比 前年比
8月18日 (木)	欧州	欧消費者物価 (7月)	★	+2.2%	+2.1~+2.3%	+2.1%	前年比
		欧鉱工業生産 (6月)		+0.4%	+0.1~+0.9%	▲0.3%	前月比
		英小売売上高 (7月)		▲0.5%	▲1.5~+0.2%	+1.3%	前月比
	米国	フィラデルフィア連銀景況指数 (8月)	★	+14.9	+11.0~+22.0	+9.6	
		景気先行指数 (7月)		+0.2%	0.0~+0.4%	+0.9%	前月比
		北米半導体製造装置BBレシオ (7月)	★★★			0.93	
8月19日 (金)							

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

今週の注目点

今週最大の注目点は原油価格の動向だ。先週、WTIは一時67.10ドル/バレルと、過去最高を更新した。終値ベースでも66.86ドル/バレルをつけている。ここへ来ての原油価格高騰の背景には、①世界的な景気持ち直しが鮮明化しつつある、②非OPEC諸国での原油生産量が限界に達しつつある、③米精油所のトラブル、稼働停止が相次いでいる、ことなどが挙げられる。米国での足元の原油需給は必ずしもタイトなものではなく、在庫率も上昇傾向を辿っている。しかし、先行きを見渡せば世界的に原油需給がかなりタイト化するリスクは極めて大きい。中国やインドなどの経済発展/高成長が続く一方、原油採掘や精油の能力は伸び悩んでおり、これが中長期的な原油需給逼迫リスクを高めている。

昨年来、原油価格は過去最高値を更新し続けている。市場は沈静傾向が続いているインフレが加速するリスクは小さいながらも、需要が抑制されるリスクは大きいとして、原油価格の上昇に対しては基本的には株安債券高という反応を見せてきた。しかし、これまでのところ需要が落ち込むような兆候は見られない。昨年の原油価格の上昇加速は6月頃からだ、ちょうど01年末~02年初にかけてボトムアウトした世界経済が循環的な減速局面に差し掛かったこととタイミングが合ったことから、原油高騰=需要抑制、という関係がインプットされたのかもしれない。

確かに、第一次オイルショックや湾岸危機のように、原油価格が短期間のうちに何倍にもなった時期は需要が落ち込んでいる。しかし、両者に比べれば上昇ペースは緩やかだった第二次オイルショック時には、少なくとも米国では最終需要の落ち込み幅は限定的であった。今回の原油価格はボトムからはかなりの上昇だが、経過期間を考えると第一次オイルショックや湾岸危機ほどの急騰とは言えない。このように(語弊があるが)緩やかな上昇の場合、需要側はエネルギーコストの上昇に慣らされていく余地があると見られる。例えば悪いが、蛙を熱湯に入れると飛び出す、水から茹でると、という話と似ている。無論、原油価格の

上昇が緩やかであれば、どこまで上昇しても消費に深刻な影響を及ぼさない、とは言わない。破断界はどこかにあると予想される。

先週のマーケットでは原油価格の上昇加速を受けて株価が下落する一方債券が上昇（金利は低下）した。意外に最終需要が底堅さを保っていくとしたら、大きな揺り戻しが債券市場で起こるのではないか。

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、欧米で長期金利を中心に低下した一方、日本や豪州を含めたアジアの一部では金利は上昇した。日本では、株価がこれまでのレンジを抜ける上昇を見せたことを背景に金利は上昇基調を辿った。一方、欧米では原油価格の上昇などもあって金利は低下に転じた。今週は、日本ではお盆休みとなるほか主要経済指標の発表もなく、債券市場は海外金利や株式市場の動向を睨む展開となろう。原油価格の上昇基調が続くようだと、海外金利の一段の低下、世界的な株安が見込まれ、日本でも長期金利中心に低下に転じる公算が大きくなる。一方、米国では主要月次経済指標の発表が相次ぐ。内容的にはまちまちとなりそうだが、基本的には景気が循環的にやや強含む局面にあることを追認する格好となろう。最終的には原油価格次第だが、原油価格が調整するようならば、ファンダメンタルズ改善を背景に金利は上昇する圧力に晒されよう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、米ナスダックやSOXなどハイテク絡みで調整が見られたが、世界的には概ね堅調な推移を辿った。特に、日本の株価上昇が目立った。背景には、世界的な景気回復シナリオがより現実味を増していること、当初は解散総選挙により株価は政局混迷を背景に軟調な展開を辿ると見られたものの、実際には上昇基調を辿ったことから、先行きに対し楽観的な見方が強まったこと、日経平均株価が今景気拡大局面でのレンジ高値をようやく切り上がったことにより、先行き強気な見方が増えたこと、などが挙げられる。今週は、騰勢強まる原油価格の動向が焦点。一段高ならば世界的に株安傾向が続くこととなろう。ただし、ファンダメンタルズ自体は改善傾向が強まっており、調整余地は（現段階では）それほど大きくない。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが円を含め主要通貨に対して下落。米景気の先行的な回復はある程度織り込み済み、としてのドル安傾向が今週も続いた。加えて、騰勢強まった原油価格もドル安材料となった。今週は、日本では主要経済指標の発表はないものの、欧米では月次指標の発表が相次ぐ。米経済指標に関しては基調としては景気が順調に拡大していることを示唆する内容になると予想されるが、予想を上回るようなポジティブサプライズが続かないようであれば、一段のドル高要因にはならない見込み。当面は、日本や欧州の景気回復材料が目新しい。したがって、暫くはドルの軟調な展開が続く見込み。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、前週に続き穀物を除き主要一次産品は上昇。WTIは一時67.10ドルと史上最高値を大きく更新、終値でも66.86ドルをつけた。米国での相次ぐ精油所稼働停止などにより、供給不足懸念が高まったことが原油価格押し上げに繋がった。今週も、世界的な景気回復感の強まりを背景に穀物を除き堅調な展開が予想される。原油については、先週の上昇ピッチが早かったこともあって一旦調整しやすい状況にある一方で、供給減少を示すニュースが続くようだと、70ドル台乗せもあり得るなど、引き続きボラタイルな展開となろう。

[債券市場]

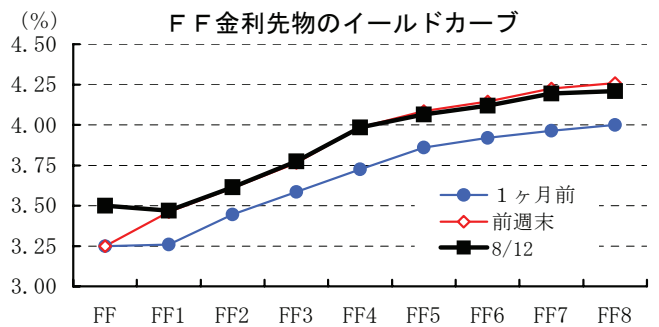
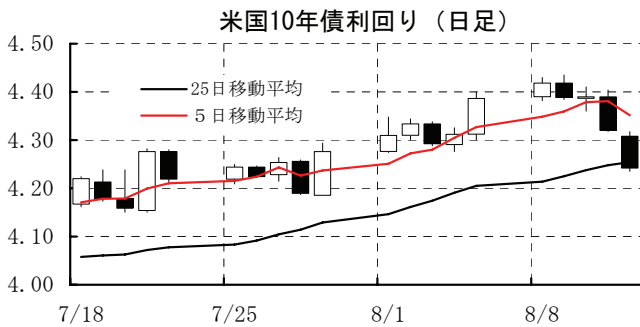
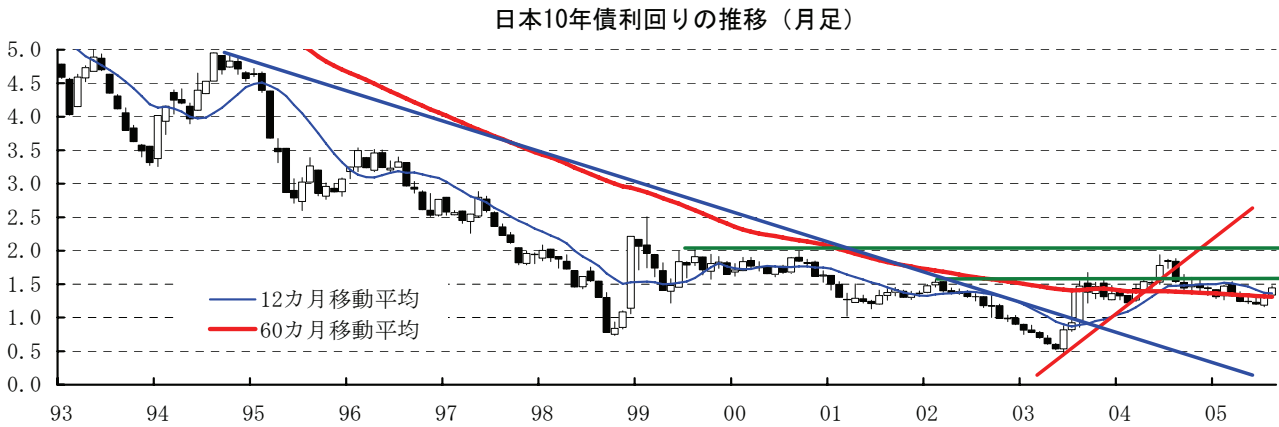
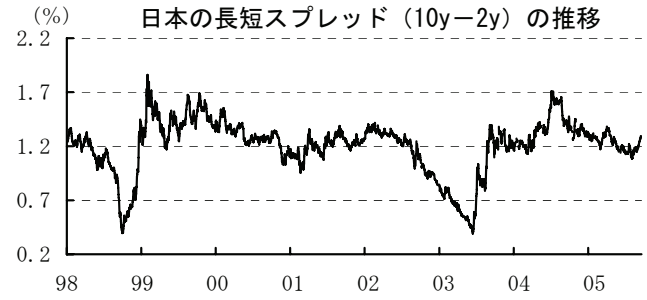
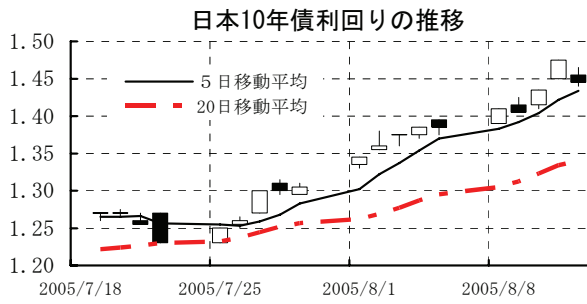
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.163	▲3	+8	+3	+4	▲3	▲2	+0	▲1	+4	+4	+1
	米国	4.033	+154	+20	▲7	+32	+18	▲13	▲3	+1	+38	+11	+8
	イギリス	4.285	▲58	+15	+0	+26	▲9	▲16	▲21	▲24	+11	+7	+6
	ドイツ	2.313	▲15	+13	▲2	+9	+0	▲24	▲7	▲16	+23	+6	+8
	スイス	1.089	+7	+14	+3	+7	▲7	▲15	▲3	▲12	+9	+2	+13
	スウェーデン	2.025	▲68	+15	▲8	+3	▲5	▲27	▲11	▲32	+15	+10	+12
	ポーランド	4.599	▲326	+18	▲7	▲89	+6	▲1	▲30	▲55	+6	+10	+4
	カナダ	3.121	+18	+3	▲3	+3	+34	▲20	▲10	▲14	+21	+8	+10
	メキシコ	9.138	+33	+1	▲19	+63	+32	+18	▲62	▲28	+2	▲5	+12
	ニュージーランド	6.029	▲11	+4	+2	▲10	+2	▲23	▲11	▲1	▲9	▲8	+10
	オーストラリア	5.173	▲5	▲5	▲8	+23	+8	▲35	▲6	▲4	▲1	▲15	+13
	韓国	4.284	+36	+19	▲1	▲3	▲8	▲14	▲12	+34	+17	+16	+9
	シンガポール	2.050	+63	+12	+0	+24	+7	▲1	▲1	▲12	+7	+1	+3
	タイ	3.701	+132	+47	+4	+1	▲1	+1	+6	+11	+41	+12	+24
インド	5.972	+28	▲16	▲4	▲16	+4	+26	▲15	+3	▲8	▲8	+1	
10年	日本	1.445	▲20	+21	+6	+16	▲15	▲8	+1	▲9	+14	+8	+8
	米国	4.242	▲1	+10	▲14	+10	+22	▲28	▲13	▲16	+36	+6	+11
	イギリス	4.408	▲54	+10	▲1	+13	▲4	▲17	▲14	▲22	+14	+2	+10
	ドイツ	3.342	▲73	+12	▲3	+17	▲9	▲23	▲6	▲20	+11	+1	+13
	スイス	1.997	▲62	▲2	▲1	▲9	+11	▲7	▲26	▲4	▲2	+1	+7
	スウェーデン	3.174	▲120	+11	▲5	+10	▲13	▲36	▲13	▲26	+6	▲0	+17
	ポーランド	4.866	▲257	+18	▲9	▲50	+2	+7	▲44	▲45	+23	+13	+5
	カナダ	3.979	▲60	+2	▲2	+6	+5	▲18	▲17	▲22	+12	+0	+13
	メキシコ	9.481	▲79	+23	▲12	+55	+48	+8	▲98	▲21	+4	+5	+11
	ニュージーランド	5.852	▲34	+9	+2	+3	+11	▲36	▲14	+3	▲1	▲12	+14
	オーストラリア	5.322	▲31	+11	+1	+16	+11	▲33	▲17	▲7	+2	▲18	+19
	韓国	5.093	+72	+28	▲7	▲11	+2	▲16	▲27	+45	+23	+18	+13
	シンガポール	2.780	▲67	+8	▲5	+11	+9	▲27	▲24	▲1	+0	▲6	+21
	タイ	4.925	▲11	+77	+14	▲8	▲17	▲21	▲2	▲33	+60	+23	+23
インド	7.077	+43	▲15	+6	▲17	+16	+66	▲33	▲13	+8	▲20	+4	
長短スプレッド	日本	+128.2	▲18	+13	+3	+12	▲12	▲6	+1	▲8	+10	+4	+7
	米国	+20.9	▲155	▲10	▲8	▲22	+4	▲16	▲10	▲17	▲2	▲5	+3
	イギリス	+12.3	+4	▲5	▲1	▲13	+6	▲1	+7	+3	+4	▲5	+4
	ドイツ	+102.9	▲58	▲1	▲1	+7	▲9	+2	+0	▲4	▲12	▲5	+5
	スイス	+90.8	▲69	▲15	▲4	▲17	+18	+8	▲22	+8	▲11	▲1	▲6
	スウェーデン	+114.9	▲52	▲4	+2	+7	▲8	▲8	▲3	+6	▲9	▲10	+5
	ポーランド	+26.7	+70	▲0	▲2	+39	▲4	+9	▲14	+9	+17	+3	+1
	カナダ	+85.8	▲79	▲1	+1	+3	▲29	+1	▲7	▲8	▲9	▲8	+3
	メキシコ	+34.3	▲113	+22	+7	▲7	+16	▲10	▲36	+7	+2	+10	▲2
	ニュージーランド	▲17.7	▲23	+5	▲0	+13	+10	▲13	▲3	+4	+8	▲4	+3
	オーストラリア	+14.9	▲26	+16	+9	▲7	+3	+2	▲11	▲3	+3	▲4	+6
	韓国	+80.9	+36	+9	▲5	▲8	+9	▲1	▲16	+12	+6	+2	+5
	シンガポール	+73.0	▲130	▲4	▲5	▲13	+2	▲26	▲23	+11	▲7	▲7	+18
	タイ	+122.4	▲143	+30	+10	▲9	▲16	▲22	▲8	▲44	+20	+10	▲1
インド	+110.5	+16	+1	+10	▲1	+11	+40	▲18	▲16	+15	▲12	+3	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅)を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

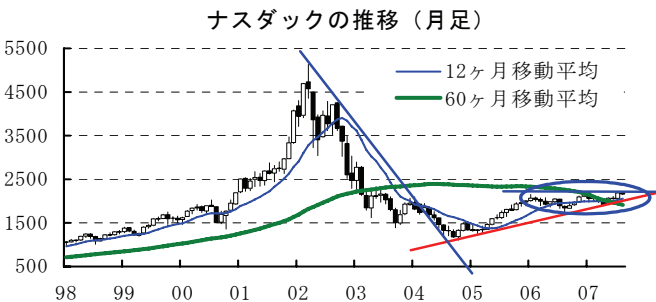
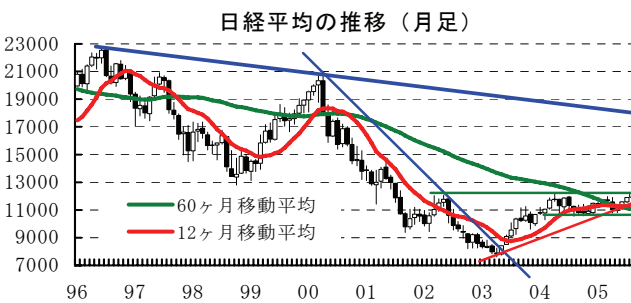
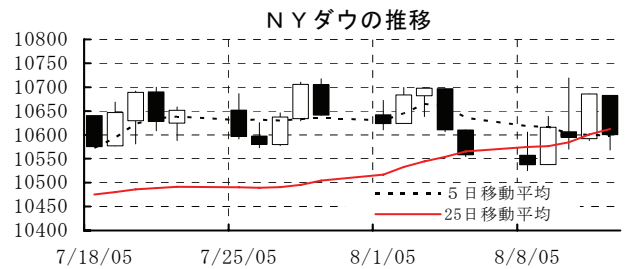
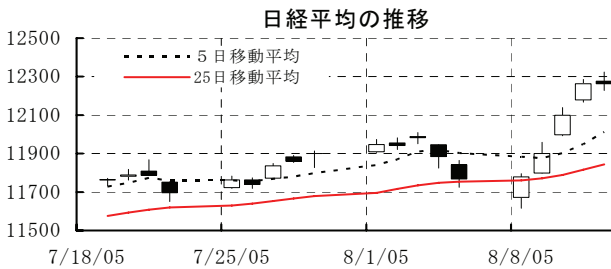


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
日本	日経平均	12261.68	+11.2	+4.9	+4.2	+3.1	▲0.6	▲5.7	+2.4	+2.7	+2.7	+1.7	▲1.1
	TOPIX	1245.13	+11.4	+5.0	+4.7	+2.7	+0.4	▲4.4	+1.3	+2.9	+2.4	+1.5	▲1.3
	日経店頭	2045.87	+9.5	+1.1	+2.0	+3.0	+1.1	+1.3	▲2.0	+3.9	+3.3	+1.0	▲2.7
米国	NYダウ	10600.31	+8.0	+0.8	+0.4	+2.6	▲2.4	▲3.0	+2.7	▲1.8	+3.6	▲0.1	▲0.8
	S P 500	1230.39	+15.7	+0.7	+0.3	▲2.5	+1.9	▲1.9	▲2.0	+3.0	▲0.0	+0.0	▲0.6
	ナスダック	2156.90	+23.1	+0.6	+1.0	▲0.5	▲2.6	▲3.9	+7.6	▲0.5	+6.2	+0.2	▲0.3
	フィラデルフィア半導体	462.83	+26.7	+1.5	▲1.8	+8.2	▲4.6	▲7.5	+11.2	▲2.3	+13.2	▲0.2	▲0.7
イギリス	F T 100	5345.80	+23.5	+2.5	+0.6	+2.4	▲1.5	▲1.9	+3.4	+3.0	+3.3	+0.8	+0.6
ドイツ	D A X	4937.33	+35.0	+6.1	+2.3	+2.2	▲0.0	▲3.8	+6.6	+2.8	+6.5	+1.0	▲1.2
欧州	ダウ欧州50	3167.13	+24.0	+3.1	+1.7	+2.6	▲0.9	▲1.7	+4.2	+3.5	+3.4	+1.4	▲0.8
スウェーデン	ストックホルムOMX	866.86	+33.2	+2.7	+0.7	+3.8	+0.1	▲2.7	+5.7	+3.8	+5.0	+1.3	▲0.3
ポーランド	ワルシャワWIG	30736.04	+31.8	+5.1	▲0.6	+8.9	▲3.6	▲5.3	+3.6	+5.9	+7.5	+4.4	+1.5
ロシア	R T	805.70	+49.5	+7.5	+0.3	+12.4	▲6.6	+0.2	+0.6	+4.8	+10.3	+1.1	+3.1
メキシコ	ボルサ	14673.22	+49.5	+5.0	+1.5	+5.3	▲8.1	▲2.8	+5.2	+4.0	+6.8	+0.6	+0.4
ブラジル	ボベスパ	26950.74	+24.9	+5.5	+1.6	+15.6	▲5.4	▲6.6	+1.5	▲0.6	+4.0	+2.6	+1.8
アルゼンチン	メルバル	1479.33	+54.9	+4.0	▲2.5	+13.5	▲10.2	▲3.7	+10.2	▲8.0	+10.3	+1.7	+0.7
N Z	ニュージーランドSX50	3340.00	+20.7	+1.0	▲0.3	+4.3	▲5.3	▲1.9	+1.7	+7.0	+3.5	+1.3	▲0.3
オーストラリア	A S 200	4469.20	+28.1	+4.9	+2.1	+1.6	▲1.5	▲3.1	+3.1	+4.2	+2.6	+0.4	▲0.3
香港	ハンセン	15450.95	+24.5	+9.2	+2.7	+3.5	▲4.8	+2.9	▲0.3	+2.4	+4.8	+0.6	+1.1
韓国	総合	1130.22	+47.4	+8.3	+3.8	+8.4	▲4.5	▲5.6	+6.5	+3.9	+10.2	+3.5	▲2.0
台湾	加権	6350.90	+18.3	▲0.1	▲1.5	+3.6	▲3.3	▲3.1	+3.3	+3.8	+1.1	▲1.1	+2.1
シンガポール	S T	2303.20	+22.0	+3.0	▲1.5	+1.1	+1.0	▲0.8	+1.7	+2.4	+6.3	+1.4	▲0.6
タイ	S E T	681.95	+14.5	+5.1	▲0.6	+5.6	▲8.1	▲3.3	+1.3	+1.2	+0.0	+4.1	+1.5
インド	ムンバイSENSEX30	7767.49	+51.1	+6.3	+0.2	+2.4	▲3.3	▲5.2	+9.1	+7.1	+6.1	+2.9	+1.6
中国	上海A	1227.12	▲14.5	+11.7	+3.5	+9.6	▲9.6	▲1.9	▲8.5	+2.0	+0.3	+3.5	+4.2

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株値、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株値を示す。

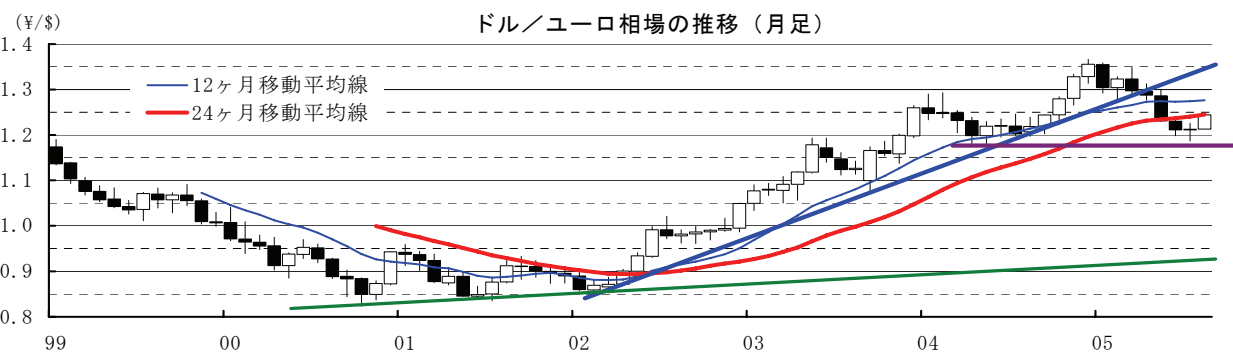
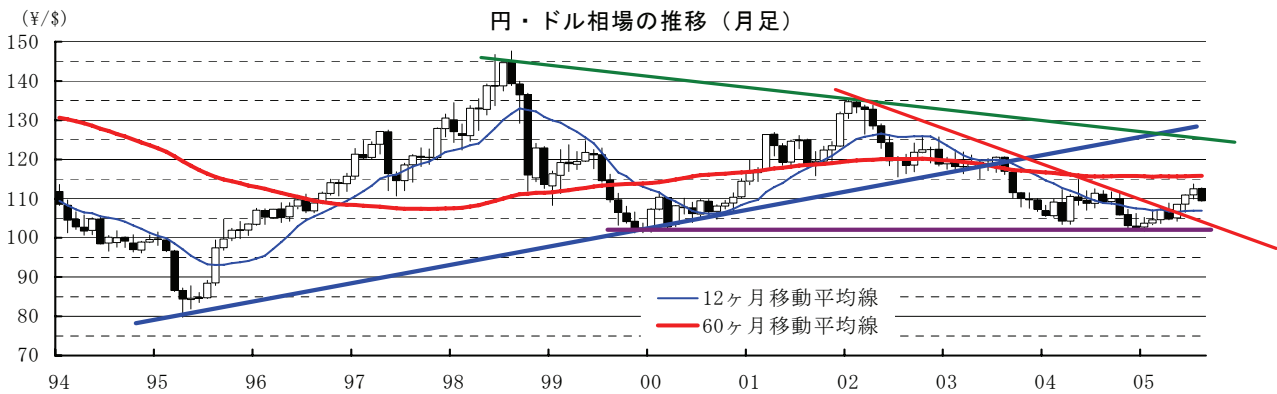
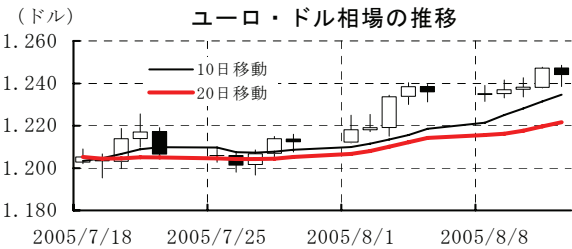
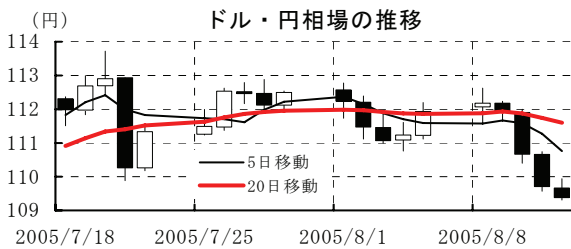


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	109.38	+1.4	+1.3	+2.3	▲0.9	▲2.4	+2.2	▲3.6	▲2.2	▲1.4	▲1.1	+0.5
ユーロ	1.2441	+1.6	+1.6	+0.7	+1.5	▲2.0	▲0.7	▲4.4	▲1.6	+0.1	+0.5	+1.9
イギリスポンド	1.8147	▲0.4	+2.1	+2.0	+2.0	▲1.6	+1.0	▲4.8	▲1.4	▲1.9	+1.1	+1.2
スイスフラン	1.2475	+0.7	+1.8	+1.2	+2.2	▲2.9	+0.1	▲4.5	▲2.7	▲0.6	+0.6	+2.1
スウェーデンクローナ	7.480	+0.8	+2.8	+1.1	▲5.0	+2.0	▲3.3	▲5.2	▲5.0	+0.5	+0.8	+2.6
ポーランドズロチ	3.254	+10.0	+3.2	+1.1	▲3.5	+5.7	▲7.5	▲7.2	+1.4	▲0.6	+1.7	+2.0
ロシアルーブル	28.310	+3.3	+1.0	+0.4	▲1.0	+1.2	▲0.7	▲1.3	▲1.4	+0.0	+0.0	+0.7
カナダドル	1.1970	+10.1	+0.5	+1.6	+0.5	+1.9	▲4.0	+0.3	+2.4	+0.1	▲0.3	+0.6
メキシコペソ	10.644	+6.8	+0.6	▲0.3	▲0.5	+0.9	▲0.7	+2.6	+1.2	+1.4	+0.5	▲0.1
ブラジルリアル	2.373	+21.9	▲1.4	▲2.6	+1.6	+0.4	▲3.2	+10.2	+3.1	▲2.0	+0.7	+2.8
アルゼンチンペソ	2.883	+4.5	▲0.4	▲0.6	+1.7	▲0.5	+0.7	+1.2	▲0.2	+0.9	+0.1	▲0.1
NZドル	0.708	+8.0	+3.2	+2.6	▲1.0	+2.3	▲2.1	▲1.0	▲1.0	▲2.4	▲0.7	+1.4
オーストラリアドル	0.7719	+8.0	+1.9	+0.5	+2.1	▲2.4	+1.1	▲3.3	+0.9	▲0.8	▲0.9	+1.5
韓国ウォン	1014.50	+12.3	+2.0	▲0.3	+0.9	+2.1	▲0.9	+0.5	▲2.6	+0.7	▲0.7	+1.5
台湾ドル	31.890	+6.5	▲0.2	▲0.0	▲0.4	+2.1	▲1.4	+0.5	▲0.8	▲0.7	▲0.7	▲0.1
シンガポールドル	1.6523	+3.7	+2.0	+0.1	+1.0	▲1.8	+0.8	▲1.8	▲1.1	+1.3	▲0.2	+0.6
タイバーツ	40.85	+1.6	+2.1	+0.7	+0.8	▲2.3	▲0.8	▲3.0	▲1.7	▲0.8	▲0.7	+1.2
インドネシアルピア	9795	▲5.8	▲0.3	▲0.4	+1.7	▲0.8	▲2.5	▲0.5	▲2.5	▲0.5	▲0.1	+0.5
インドルピー	43.54	+6.0	▲0.0	▲0.1	▲0.3	▲0.1	▲0.1	+0.1	+0.5	+0.0	+0.0	▲0.0

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

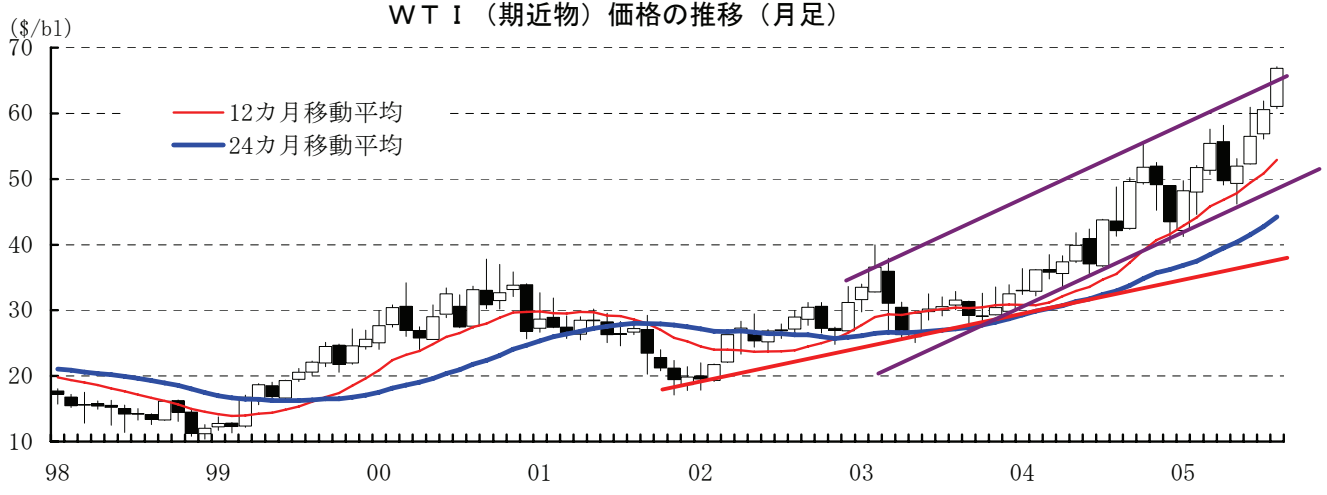
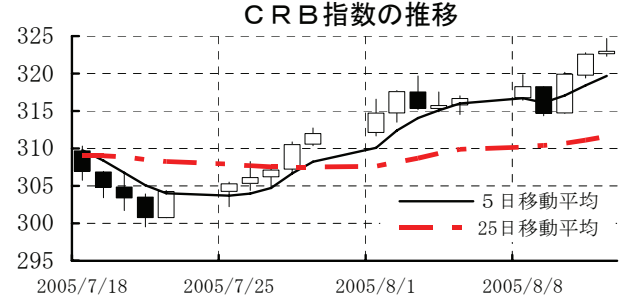
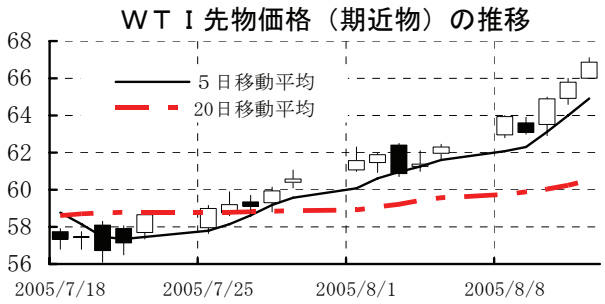


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WTI	66.86	+46.9	+10.3	+7.3	+7.4	+7.1	▲10.3	+4.5	+8.7	+7.2	+3.3	+2.9
北海ブレント	66.45	+57.1	+13.0	+8.8	+9.0	+8.4	▲5.9	▲0.7	+9.6	+6.8	+3.1	+2.9
ドバイ	58.34	+55.7	+8.5	+5.8	+11.7	+7.3	▲0.4	▲2.3	+17.4	+4.1	+5.1	+2.2
OPECバスケット	58.28	+45.4	+9.3	+5.8	+13.0	+8.6	▲4.6	▲0.6	+9.3	+4.2	+4.6	+1.6
金 (NY)	445.9	+13.1	+4.4	+2.0	+3.7	▲2.0	+1.7	▲4.5	+5.0	▲1.6	+1.2	+1.7
銅 (NY)	173.75	+36.8	+8.4	+2.9	+2.5	+0.7	▲1.2	+0.8	+3.2	+8.6	+1.9	+0.1
アルミ (NY)	88.75	+8.4	+7.6	+2.3	+2.9	+2.2	▲8.9	▲5.2	▲2.4	+8.1	+2.2	+0.9
小麦 (シカゴ)	321.25	+7.3	▲0.8	+0.4	+15.9	▲1.9	▲3.9	+4.3	▲3.1	+1.9	▲0.8	▲2.4
大豆 (シカゴ)	202.20	+3.7	▲7.8	▲4.1	+19.0	+2.2	+4.0	+10.4	▲3.6	+2.6	▲0.1	▲0.7
コーン (シカゴ)	217.75	▲0.1	▲4.1	▲1.2	+8.9	▲0.7	▲3.9	+8.4	▲4.4	+11.4	+1.3	▲6.8
CRB	322.96	+21.3	+3.6	+2.0	+7.1	+2.8	▲3.1	▲1.0	▲0.3	+4.0	+2.5	+1.5
JOC	110.98	▲4.6	+1.1	+0.3	+4.2	+1.1	▲2.9	▲2.8	▲1.4	+0.2	+0.4	+1.9
日経商品指数 (17種)	108.75	+3.2	+0.8	▲0.6	+2.0	+0.2	▲0.9	▲0.0	+0.6	+1.2	+0.4	+0.6
日経商品指数 (国際)	103.57	+22.6	▲0.6	▲0.6	+8.8	+4.5	▲0.4	▲3.2	+3.1	+4.5	+3.0	▲0.9

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。